

漢字ドリル

漢検 準2級

第32巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

壁壊 壺 奇 奥 奴

練習してから、問題に挑戦

本文 45ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

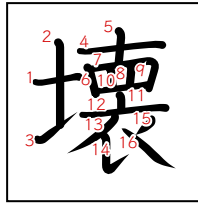


じゅん2きゅう 32かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



壊



訓

音

こわ
(れる)

こわ
(す)

カイ

・壊れる
こわれる
・破壊
はかい
・壊す
こわす

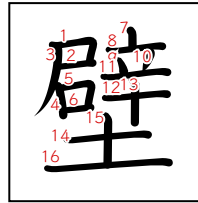
部首

壊

つちへん

16
画

壁



訓

音

か
べ

へ
き

・絶壁
ぜつぺき
・壁紙
かべがみ
・壁画
へきが

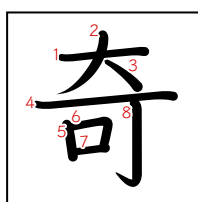
部首

壁

つち

16
画

奇



音

キ

・奇跡
きせき
・奇妙
きみょう
・奇数
きすう

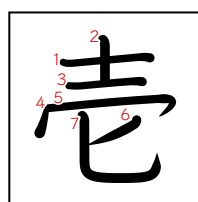
部首

奇

だい

8
画

壱



音

イチ

・壱
いち
・壱千円
いっせんえん
・壱万円
いちまんえん

部首

壱

さむらい

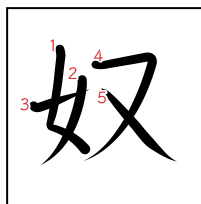
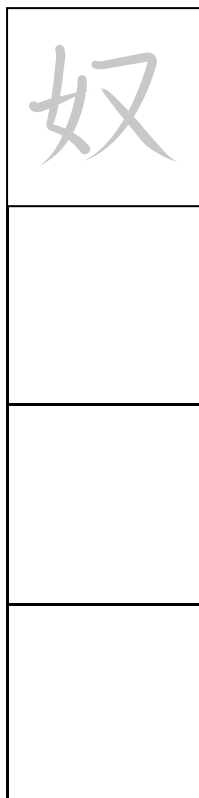
7
画





じゅん2きゅう 32かん たんい1 れんしゅ
う (2)

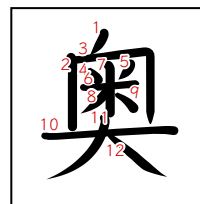
なまえ



音

ド

・農奴 のうど
・守銭奴 しゆせんど
・奴隸 どれい



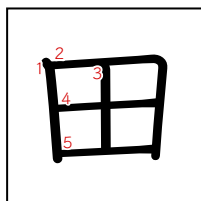
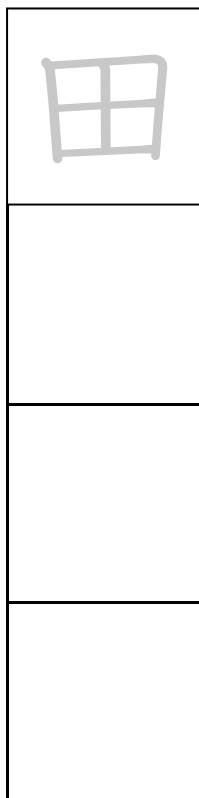
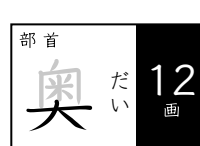
訓

おく

音

オウ

・奥地 おくち
・奥州 おうしゅう
・奥歯 おくば



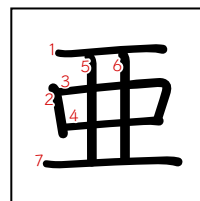
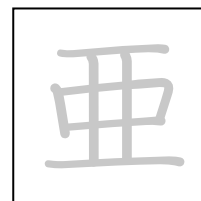
訓

た

音

デン

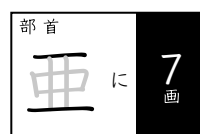
・田畑 たはた
・水田 すいでん
・田んぼ たんぼ



音

ア

・亜流 ありゅう
・亜鉛 あえん
・白亜紀 はくあき





じゅん2きゅう 32かん たんい1 A

なまえ



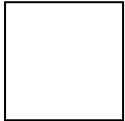
/ 17

6

海に面した

絶

ぜっ

を
見
上
げ
る

5

有名画家の

流

りゅう

に
と
ど
ま
る
作
品

4

鉄板の表面に

鉛

えん

を
め
っ
き
す
る

3

歯医者で

歯

ば

を
治
す

2

一てなく

万

まん



円

えん

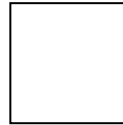
と
書
く

1

古代の

画

が

が
洞
窟
に
残
る

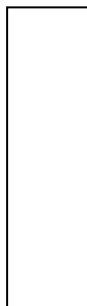
12

田んぼでカエルが鳴いている



11

リンカーンが奴隷を解放した



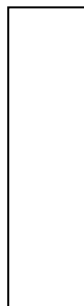
10

番号が奇数の人から発表する



9

うそで友人との関係を壊す



8

中国の

地

ち

で
化
石
が
見
つ
か
る

7

大字で

万

まん



円

えん

と
記
す

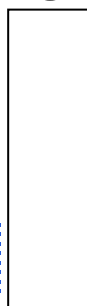
17

水田にいなえを植える



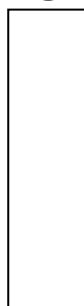
16

人権を学ぶ授業で奴隷の歴史を知る



15

サイコロの目の三と五は奇数だ



14

落とした時計が壊れる



13

熱帯雨林の破壊を食い止める





じゅん2きゅう 32かん たんい1 B

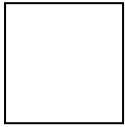
なまえ



/ 16

6

夜中に

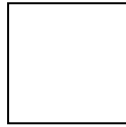


妙

な音が聞こえる

5

大雨で川の土手が



決

する

4

水



にカエルの声がひびく

3

リンカーンが



隸

を解放した

2

番号が



数

の人から発表する

1

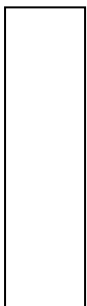
熱帯雨林の

破



を食い止める

12

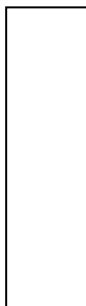
恐竜が栄えた
白亜紀

の地層を調べる

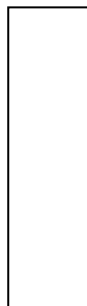
11

歯医者で
奥歯を治す

10

証書の金額には
巻の字が使われる

9

古代の
壁画が
洞窟に残る

8

おじいちゃんが



畑

で働く

7

物語の主人公は

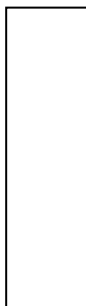
守

銭

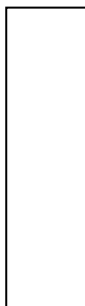


だ

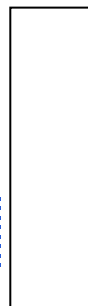
16

お祝いの袋に
巻万円で書いて渡す

15

北海道の大部分は
亜寒帯に属する

14

追われた義経は
奥州へ逃れた

13

スマホの
壁紙を海の写真にした



じゅん2きゅう 32かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



姓

姓

音

シ ヨ ウ セ イ

・ 旧 姓 姓 名
きゅうせい せいめい
どうせいどうめい

部 首
姓 おんなへん
8 画

妙

妙

音

ミ ヨ ウ

・ 巧 妙 妙 案 絶 妙
こうみょう みょうあん ぜつみょう

部 首
妙 おんなへん
7 画

娘

娘

訓

むすめ

・ 孫 娘 娘 一人 娘
まごむすめ むすめ ひとりむすめ
ひとりむすめ

部 首
娘 おんなへん
10 画

威

威

音

イ

・ 威 勢 威 厳 威 力
いせい いげん いりよく

部 首
威 おんな
9 画





じゅん2きゅう 32かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



寂

寂

訓 音

さび さび セキ ジャク
(れる) (しい)

・寂しい さびしい
・寂しげ さびしげ
・静寂 せいじやく

部首 寂 11画
うかんむり

婚

婚

音

コン

・新婚 しんこん
・婚約 こんやく
・結婚 けっこん

部首 婚 11画
おんなへん

世

世

訓 音

よ セ セイ

・世話 せわ
・世界 せかい
・世よ

部首 世 5画
いち

方

方

訓 音

かた ホウ

・地方 ちほう
・方向 ほうこう
・方ほう

部首 方 4画
ほう





じゅん2きゅう 32かん たんい2 よみのれ
んしゅう2

なまえ



姓	姓 1 2 3 4 5 6 7 8	妙	妙 1 2 3 4 5 6 7	寂	寂 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
	音 シ ヨ ウ セ イ		音 ミ ヨ ウ		訓 音 さ び (れる) さ び (しい) さ び セ キ ジャ ク
	・ 旧 姓 きゅうせい ・ 姓 名 せいめい ・ 同 姓 同 名 どうせいどうめい		・ 巧 妙 こうみょう ・ 妙 案 みょうあん ・ 絶 妙 ぜつみょう		・ 寂 し げ さびしげ ・ 静 寂 せいじやく ・ 寂 れ る さびれる

部 首
姓
おんなへん
8 画

部 首
妙
おんなへん
7 画

部 首
寂
うかんむり
11 画





じゅん2きゅう 32かん たんい2 A

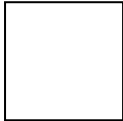
なまえ



/ 17

6

その分野の

権^{けん}

として知られる

5

注意されて

神^{しん}

な顔になる

4

駅^{えき}の向^{こう}

へ歩いていく

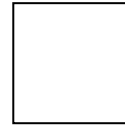
3

結^{けつ}

後も仕事を続ける

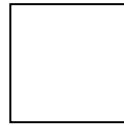
2

台風が

力^{りよく}

を増す

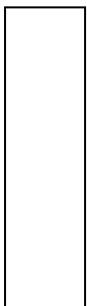
1

絶^{ぜつ}

なパスでゴールが決まる

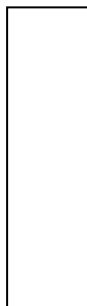
12

世の中の出来事を毎朝新聞で知る



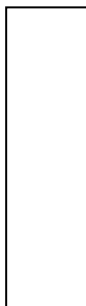
11

静寂を破って電話が鳴る



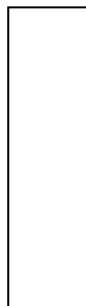
10

母と娘で料理教室に通う



9

姓名をローマ字で書く



8

北の

地^ち

では雪が多い

7

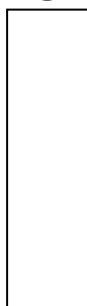
俳優の二人が

約^{やく}

を発表した

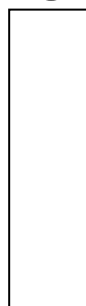
17

時代劇で町娘の役を演じる



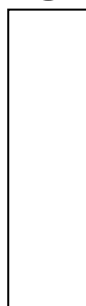
16

出席簿に同姓の生徒が三人並ぶ



15

昔話でおいさんがゆめてあの世へ行く



14

友達が転校して寂しい



13

飼いだ寂しげに鳴く





じゅん2きゅう 32かん たんい2 A-2

なまえ



/ 16

6

祖父母が

金 きん式 しき

を祝う

5

新 しん

の夫婦が引越してくる

4

魚市場に

勢 せい

のよい声が響く

3

父親の

厳 げん

を保つ

2

虫が

巧 こう

に枝に化ける

1

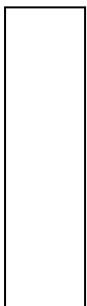
会議で

案 あん

が浮かぶ

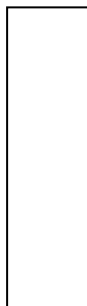
12

先生は旧姓で仕事をしている



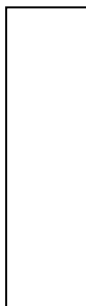
11

わかい王様が世直しをちかう



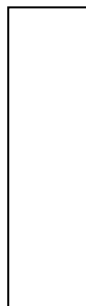
10

世界一高い山にいつか登りたい



9

人口が減って港町が寂れる



8

一 いっ

の手でかさを持つ

7

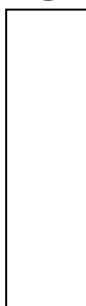
おばあちゃんは

言 げん

で話す

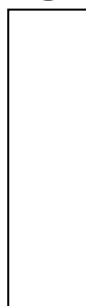
16

冬の海辺は物寂しい



15

老夫婦は一人娘を大切に育てた



14

祖父が孫娘の花嫁姿に涙する



13

国によって姓名の順序が違う





じゅん2きゅう 32かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

同窓会では

旧

きゅう



せい

て呼び合う

5

当番で金魚の



せ

話

わ

をする

4

地図で



せ

界

かい

の国を調べる

3

静

せい



じゃく

を破って電話が鳴る

2

祖母は

孫

まへ



むすめ

と買い物に行く

1



せい

名

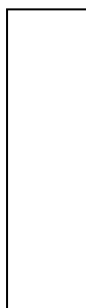
めい

をローマ字で書く

12

結婚

後も仕事を続ける



11

台風が

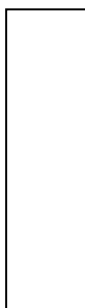
威力を増す



10

絶妙

なパスでゴールが決まる



9

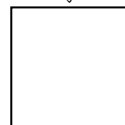
友達が転校して



さびしい

8

飼いが



さび

しげ

に鳴く

7

社長の

一人

ひと

り



むすめ

が店を継ぐ

17

この地方

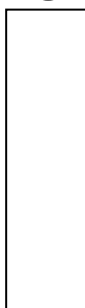
は米がおいしい



16

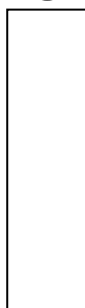
婚約指輪

を選ぶ



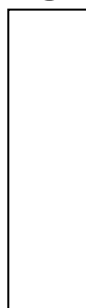
15

新しい薬の威力に研究者も驚いた



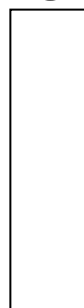
14

体操選手が妙技を見せる



13

声のする方を振り向く





じゅん2きゅう 32かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



尋

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

尋

訓

音

たず

ジン

(ねる)

・ 尋問 じんもん
・ 尋ねる たずねる
・ 尋常 じんじょう

部首

尋 すん

12 画

寝

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

寝

訓

音

ね

ね

シン

(かす)

(る)

・ 寝かす ね かす
・ 寝室 ね しん しょ
・ 寝る ね る

部首

寝 うかんむり

13 画

尾

1 2 3 4 5 6 7

尾

訓

音

お

ビ

・ 最後尾 さいこうび
・ 尾根 おね
・ 語尾 ことび

部首

尾 しかばね

7 画

尽

1 2 3 4 5 6

尽

訓

音

つ

つ

ジン

(かす)

(きる)

(くす)

・ 尽きる じん きる
・ 尽くす じん くす
・ 尽力 じん りき

部首

尽 しかばね

6 画





じゅん2きゅう 32かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



峠

峠
訓 とうげ
音 ク ツ
部首 山 峠 やまへん 9画

屈

屈
訓 くつ
音 ク ツ
部首 屈 しかばね 8画

重

重
訓 かさ (なる)
音 おえ ちゅう ウ
部首 重 さと 9画

植

植
訓 う (わる)
音 う (える) シヨク
部首 植 しよくりん 12画



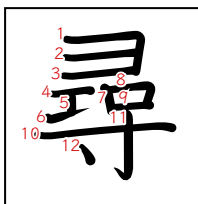


じゅん2きゅう 32かん たんい3 よみのれ
んしゅう2

なまえ



尋



訓	音
たず (ねる)	ジン
・尋問 じんもん	・たずねる たずねる
・尋常 じんじょう	

寝



訓	音
ね (かす)	ね シン (る)
・寝かす ね かす	・寝室 しんしつ
	・寝る ねる

尽



訓	音
つ (かす)	つ ジン (きる) (くす)
・理不尽 りふじん	・尽力 じんりきょく
	・尽かす つ かす

部首	尋	すん	12 画
----	---	----	---------

部首	寝	うかんむり	13 画
----	---	-------	---------

部首	尽	しかばね	6 画
----	---	------	--------





じゅん2きゅう 32かん たんい3 A

なまえ



/ 16

6

理^り
不^ふ

な校則を見直す

5

坊^{ぼう}

して電車に乗り遅れた

4

理科の時間に

物^{ぶつ}

を育てる

3

話が長くて

退^{たい}

する

2

町の復興に

力^{りょく}

する

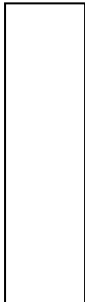
1

二階の

室^{しつ}

で休む

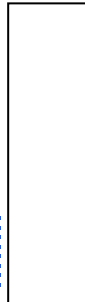
12

一年で
体^{たい}重^{じゆう}
が三キロふえた

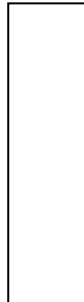
11

台風の雨は今夜が
峠^{とうげ}だろう

10

日本語の疑問文は
語^ご尾^び
を上げる

9

尋^{じん}常^{じょう}
でない暑さが続く

8

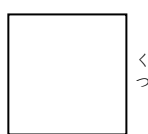
毎朝庭の

木^き

に水をやる

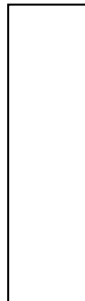
7

弟は

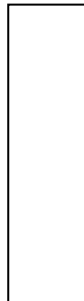
理^り

ばかり言う

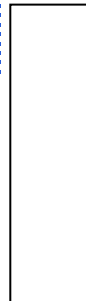
16

この庭のつばきは花びらが
一^{いち}重^{じゆう}
だ

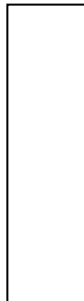
15

冬の
峠^{とうげ}道^{だう}
は雪で通行止めになる

14

尾^び根^{こん}
伝いに山頂を目指す

13

駅員に道を
尋^{じん}ねる



じゅん2きゅう 32かん たんい3 B

なまえ



/ 18

6

行列の

最後

に並ぶ

5

たず

ね人

の広告を出す

4

保健室で

体

をはかる

3

自転車部が

とうげ

道を上げる

2

日本語の疑問文は

語

を上げる

1

じん

常

でない暑さが続く

12

夏休みに植物の観察日記を書く

11

話が長くて退屈する

10

町の復興に尽力する

9

テストの前日は早く寝る

8

校長先生から

じゅう

大話がある

7

旅人が

とうげ

越え

の前に休む

18

植物油でてんぷらをあげる

17

休みの日は退屈で仕方がない

16

燃料が尽きる前に港へ帰る

15

最後までベストを尽くす

14

パン生地を一晚寝かす

13

二階の寝室で休む





じゅん2きゅう 32かん たんい3 B-2

なまえ

/ 16



6

車で

箱根



を越える

5

県境の

野麦



を歩く

4

探偵が犯人を



行

する

3



根

伝いに山頂を目指す

2

ししは子を

千



の谷に落とす

1

裁判で証人に



問

する

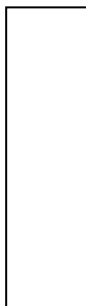
12

多くの人の
尽
力
で橋が完成した

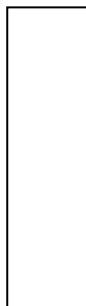
11

夏休みは毎日
昼
寝
をする

10

梅雨の夜は蒸し暑くて
寝
苦
しい

9

わがままな態度に愛想を
尽
か
す

8

マフラーを

二



にまく

7

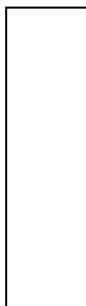
漢字の練習に



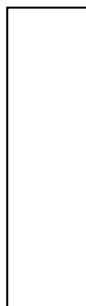
点

をおく

16

おじいさんが
手
植
えた
したかきの木

15

植
木
ばちに土を入れる

14

少年の
屈
折
した思いを描いた小説

13

この学校は県内
屈
指
の強さだ



じゅん2きゅう 32かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

町の復興に

力
する

7

二階の

室
で休む

6

結



後も仕事を続ける

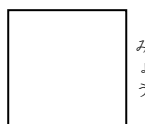
5

台風が

力
を増す

4

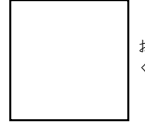
絶



なバスでゴールが決まる

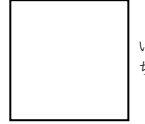
3

歯医者で

歯
を治す

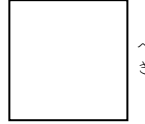
2

一でなく

万
円
と書く

1

古代の

画
が
が洞窟に残る

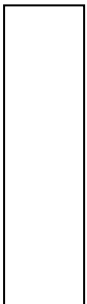
16

姓名をローマ字で書く



15

リンカーンが奴隷を解放した



14

番号が奇数の人から発表する



13

うそで友人との関係を壊す



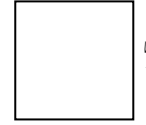
12

理科の時間に

物
を育てる

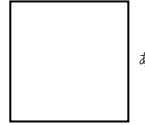
11

駅の

向
へ歩いていく

10

鉄板の表面に

鉛
をめっきする

9

話が長くて

退
する

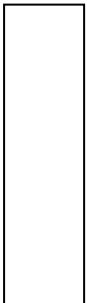
24

一年で体重が三キロふえた



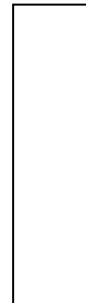
23

世の中の出来事を毎朝新聞で知る



22

田んぼでカエルが鳴いている



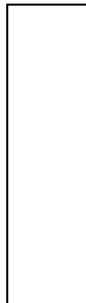
21

台風の雨は今夜が峠だろう



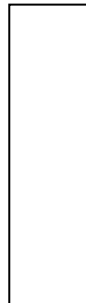
20

日本語の疑問文は語尾を上げる



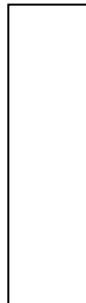
19

尋常でない暑さが続く



18

静寂を破って電話が鳴る



17

母と娘で料理教室に通う





じゅん2きゅう 32かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

日本語の疑問文は

語



を上げる

7



常

でない暑さが続く

6

静



を破って電話が鳴る

5

祖母は

孫



と買い物に行く

4



名

をローマ字で書く

3

リンカーンが



隷

を解放した

2

番号が



数

の人から発表する

1

熱帯雨林の

破



を食い止める

16

絶妙

なパスでゴールが決まる



15

歯医者で

歯を治す



14

証書の金額には

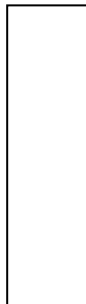
の字が使われる



13

古代の壁画

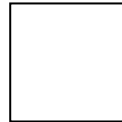
が洞窟に残る



12

保健室で

体



をはかる

11

地図で

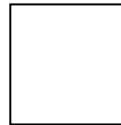


界

の国を調べる

10

水



にカエルの声がひびく

9

自転車部が



道

を上る

24

夏休みに

植物

の観察日記を書く



23

声のする方

をふり向く



22

恐竜が栄えた

白亜紀

の地層を調べる



21

話が長くて

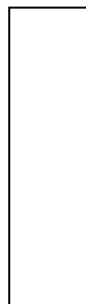
退屈する



20

町の復興に

尽力する



19

テストの前日は早く

寝る



18

結婚後

も仕事を続ける



17

台風が

威力を増す





じゅん2きゅう 32かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ



巡

4 巡	1 2 3 巡
5 巡	6 巡
訓 めぐ (る)	音 ジュン
・ 巡 いちじゅん	・ 巡 めぐ
・ 巡 じゅんかい	・ 巡 めぐ
・ 巡 めぐ	・ 巡 めぐ
部首 巡	まげかわ 6画

峰

1 峰	4 5 峰
2 峰	6 峰
3 峰	7 10 峰
8 峰	9 峰
訓 みね	音 ホウ
・ 最高峰 さいこうほう	・ 連峰 れんぼう
・ 峰 みね	・ 峰 みね
部首 峰	やまへん 10画

帽

3 帽	5 帽
2 帽	4 帽
1 帽	6 帽
7 帽	8 帽
9 帽	10 帽
11 帽	12 帽
音 ボウ	
・ 制帽 せいぼう	・ 脱帽 だつぼう
・ 帽子 ぼうし	・ 帽子 ぼうし
部首 帽	はばへん 12画

巨

2 巨	3 巨
1 巨	4 巨
5 巨	
音 キョ	
・ 巨木 きよぼく	・ 巨額 きよがく
・ 巨大 きょだい	・ 巨大 きょだい
部首 巨	たくみ 5画





じゅん2きゅう 32かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



幾

1 10 4 5 6
2 3 12 11 7
8 9

訓

音

いく

キ

・幾度 いくど
・幾何学 きかがく
・幾多 いくた

部首

幾

いとがしら

12
画

幅

3 4
1 2 6 5 7
8 11 10 12

訓

音

はば

フク

・歩幅 はば
・増幅 ぞうふく
・大幅 おほはば

部首

幅

はばへん

12
画

課

1 9 10 13
2 8 11 12 14 15
3 4 5 6 7

音

カ

・放課後 ほうかご
・日課 にっか
・課題 かだい

部首

課

ごんべん

15
画

徒

1 5
2 4 6 7 8
3 9 10

音

ト

・徒競走 とぎょうそう
・徒歩 とほ
・生徒 せいと

部首

徒

ぎょうにんべん

10
画





じゅん2きゅう 32かん たんい4 A

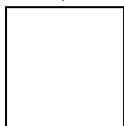
なまえ



/ 16

6

会社が



額

の赤字を出す

5

世界

最高



の技術を誇る

4

全校の

生



が体育館に集まる

3

電車のダイヤが

大



に乱れる

2



大

な台風が近づく

1

朝日に照らされた

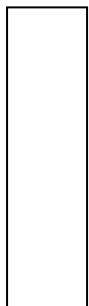
連



が美しい

12

夏休みの課題を終わらせる



11

幾多の困難を乗り越える



10

強い日差しから帽子で頭を守る



9

島を自転車で巡る



8

家から駅まで



歩

で十分かかる

7

祖父に合わせて

歩



を狭める

16

自由研究の課題を何にするか考える



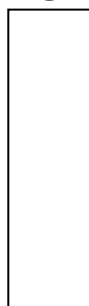
15

登山帽とリュックを準備する



14

大学で幾何学を学ぶ



13

堤防を巡回して点検する





じゅん2きゅう 32かん たんい4 B

なまえ



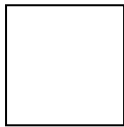
/ 16

6

名人の見事な技に

脱

だつ



する

5

打順が

一

いち



じゅん

する

4

夏休みの



か

題

だい

を終わらせる

3



いく

多

た

の困難を乗り越える

2

強い日差しから



ぼう

子

し

で頭を守る

1

提防を



じゅん

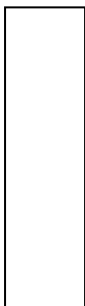
回

かい

して点検する

12

全校の生徒が体育館に集まる



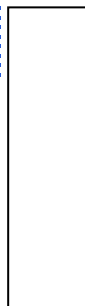
11

電車のダイヤが大に乱れる



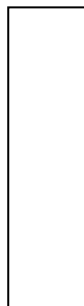
10

巨大な台風が近づく



9

春になっても山の峰に残る



8

犬の散歩が兄の

日

にっ



か

だ

7

大学で



き

何

か

学

がく

を学ぶ

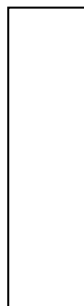
16

この学校の生徒は三百人いる



15

伝説の巨人が山を作ったという



14

アンプで音を増幅する



13

朝日に照らされた連峰が美しい





じゅん2きゅう 32かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



式

式	
音	ニ
・ 式に にじゅう にまんえん 式拾 式万 円	
部首	しきがまえ 式 6画

床

床	
訓	音
ゆか とこ	ショウ ウ
・ 床下 ゆかした	・ 寝床 ねどこ
	・ 起床 きしょう
部首	まだれ 床 7画

彩

彩	
訓	音
いろど (る)	サイ
・ 多彩 たさい	・ 色彩 しきさい
	・ 彩る いろどる
部首	さんづくり 彩 11画

弾

弾	
訓	音
たま はず(む)	ダン ひ(く)
・ 弾む はずむ	・ 弾力 だんりよく
	・ 弾く ひく
部首	ゆみへん 弾 12画





じゅん2きゅう 32かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



彼

1 2 3 4 5 6 7 8	彼
訓	音
かの	かれ
・	・
・	・
・	・
部首	ぎょうにんべん
彼	8画

影

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	影
訓	音
かげ	エイ
・	・
・	・
・	・
部首	さんづくり
影	15画

証

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	証
音	
シ	ウ
・	・
・	・
・	・
部首	ごんべん
証	12画

応

1 2 3 4 5 6 7	応
訓	音
こた(える)	オウ
・	・
・	・
・	・
部首	こころ
応	7画





じゅん2きゅう 32かん たんい5 A

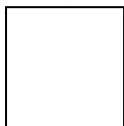
なまえ



/ 16

6

言論の



だん

圧

あつ

に反対する

5

台所の



ゆか

下

した

に収納庫がある

4

何度電話しても



おう

答

とう

が無い

3

台風の



えい

響

きよう

で電車が止まる

2



だん

力

りよく

のあるマットの上で跳ぶ

1

毎朝六時に



しょう

起

き

する

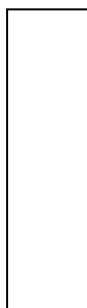
12

自分が正しいことを証明する



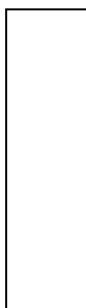
11

春の彼岸に墓参りをする



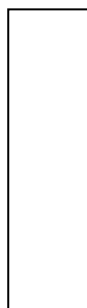
10

花火が夏の夜空を彩る



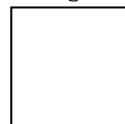
9

契約書では二を式と書くことがある



8

習った計算の方法を



おう

用

よう

する

7

町に昔の



かけ

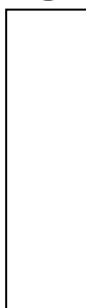
面

おも

が残る

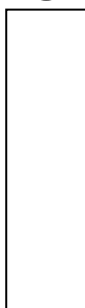
16

このトロフィーは一位の証明だ



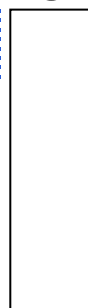
15

会費の領収書に金貳千円と書く



14

彼らは全国大会を目指す



13

秋の山は色彩が豊かだ





じゅん2きゅう 32かん たんい5 B

なまえ



/ 18

6

多^た

な行事が開かれる

5

大字で

万円^{まん えん}

と記入する

4

自分が正しいことを

明^{めい}
する

3

春の

岸^{がん}
に墓参りをする

2

秋の山は

色^{しき}

が豊かだ

1

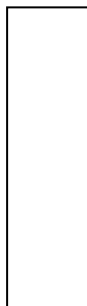
改ざんされないよう

拾^{じゅう}
と書く

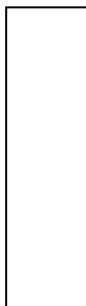
12

何度電話しても
応答^{おうた}が無い

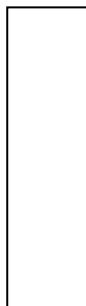
11

台風の影^{かげ}響^{ひびく}
で電車が止まる

10

演奏会でバイオリンを弾^{ひく}く

9

毎朝六時に起^{おき}床^{とこ}する

8

二人の約束の

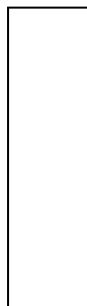
人^{にん}
になる

7

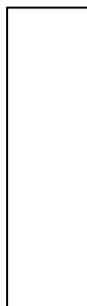
秋の土手に

岸花^{がん ばな}
が咲く

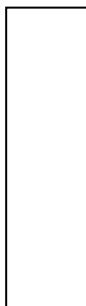
18

マイクで何度呼^よんでも
応答^{おうた}が無かった

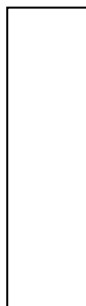
17

町に昔の面影^{おもかげ}が残る

16

久しぶりの再会で話^{はな}が弾^{はじ}む

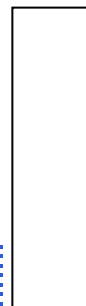
15

弾^{はじ}力^{りき}のあるマットの上で跳ぶ

14

台所の床^{とこ}下^{した}に収納庫がある

13

熊は木のうろを冬の寝床^{ねど}にする



じゅん2きゅう 32かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



御		征	
	訓 音 おん ゴ ギョ		音 セイ
	・御中 おんちゅう ・御所 ごしょ ・制御 せいぎょ		・出征 しゅっせい ・征服 せいふく ・遠征 えんせい
	部首 御 ぎょうにんべん 12画		部首 征 ぎょうにんべん 8画

徴		徴	
	音 チョウ		音 ビ
	・徴収 ちようしゅう ・象徴 しょうちよう ・特徴 とくちょう		・微量 びりよう ・微笑 びしょう ・微熱 びねつ
	部首 徴 ぎょうにんべん 14画		部首 徴 ぎょうにんべん 13画



じゅん2きゅう 32かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ



若

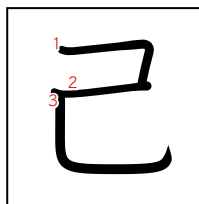


訓	音
---	---

も (しくは)	わか (い)	ニヤ ク	ジャ ク
------------	-----------	---------	---------

・若 者 わかもの	・若 干 じゃっかん	・若 い わかい
-----------------	------------------	----------------

己

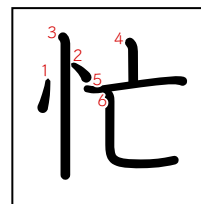


訓	音
---	---

おの れ	キ	コ
---------	---	---

・利己 的 りこてき	・自己 流 じこりゅう	・自己 じこ
------------------	-------------------	-----------

忙



訓	音
---	---

いそが (しい)	ボウ
-------------	----

・忙殺 ぼうさつ	・忙しい いそがしい	・多忙 たぼう
-------------	---------------	------------

部首	若	くさかんむり	8画
----	---	--------	----

部首	己	おのれ	3画
----	---	-----	----

部首	忙	りっしんべん	6画
----	---	--------	----





じゅん2きゅう 32かん たんい6 A

なまえ



/ 15

5

エベレストを

服 ふく
する

4

定員にはまだ

干 かん
の空きがある

3

社長は
多 た

で休む暇もない

2

体調を崩して

熱 ねつ
が続く

1

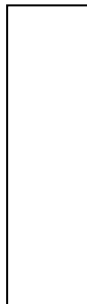
ファンが応援のために

遠 えん
する

10

迷子の犬の
特 とく
徴 てい
を張り紙に書く

9

機械を自動で
制 せい
御 ぎ
する

8

お祭りて

者 もの
がみこしを担ぐ

7

年末は仕事に

殺 さつ
される

6

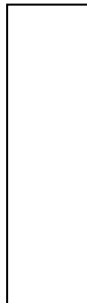
名画の女性の

笑 しょう
が美しい

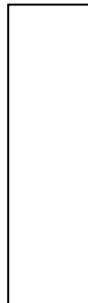
15

この塔は町の
象 しょう
徴 てい
的な存在だ

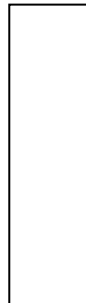
14

水泳大会で
自 じ
己 ぎ
ベストを出した

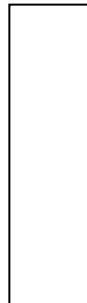
13

会社あての封筒に
御 ご
中 ちゅう
と書く

12

京都
御 ご
所 しょ
を見学する

11

みんなの前で
自 じ
己 ぎ
の考えを話す



じゅん2きゅう 32かん たんい6 B

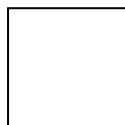
なまえ



/ 14

5

チームは

防^{ぼう}

を固めて勝った

4

ピアノを

自^じ流^{りゅう}
でひく

3

みんなの前で

自^じ

の考えを話す

2

迷子の犬の

特^{とく}

を張り紙に書く

1

機械を自動で

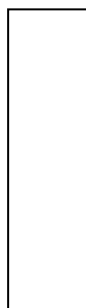
制^{せい}

する

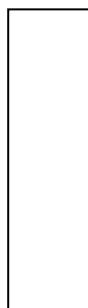
10

チームに
若^{わか}
い選手が入る

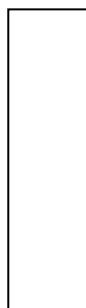
9

社長は
多^{おほい}
忙^{いそ}
で休む暇もない

8

体調を崩^{くず}して
微^{ちひ}
熱^{ねつ}
が続く

7

ファンが応援のために
遠^{とほ}
征^{せい}
する

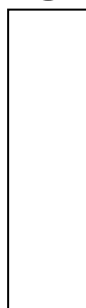
6

ハトは平和の

象^{しょう}

だ

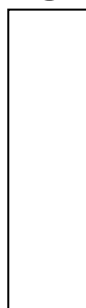
14

春に町の
若^{わか}
者^{もの}
たちがそうじをする

13

空気中の
微^{ちひ}
細^こ
なちりを取り除く

12

探検隊が南極へ
遠^{とほ}
征^{せい}
する

11

部活と習い事で毎日が
忙^{いそ}
しい



じゅん2きゅう 32かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

電車のダイヤが

大



に乱れる

7

朝日に照らされた

連



が美しい

6

話が長くて

退



する

5

二階の



室

で休む

4

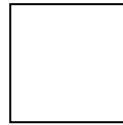
結



後も仕事を続ける

3

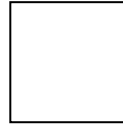
絶



なバスでゴールが決まる

2

歯医者で



歯

を治す

1

古代の



画

が洞窟に残る

16

巨大な台風が近づく



15

町の復興に尽力する



14

台風が威力を増す



13

証書の金額には老の字が使われる



12

社長は多



て休む暇もない

11

ファンが応援のために

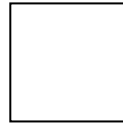


遠

する

10

台風の



響

で電車が止まる

9

毎朝六時に



起

する

24

チームに若い選手が入る



23

何度電話しても応答が無い



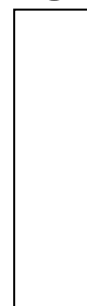
22

全校の生徒が体育館に集まる



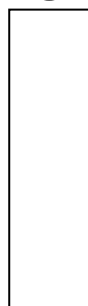
21

夏休みに植物の観察日記を書く



20

声のする方を振り向く



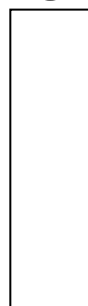
19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

体調を崩して微熱が続く



17

演奏会でバイオリンを弾く





じゅん2きゅう 32かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

地図で



せ

界

かい
の国を調べる

7

水



てん

にカエルの声がひびく

6

迷子の犬の

特



ちよう

を張り紙に書く

5

秋の山は

色



さい

が豊かだ

4

強い日差しから



ぼう

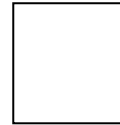
子

で頭を守る

3

日本語の疑問文は

語



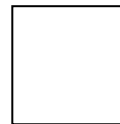
び

を上げる

2

祖母は

孫



むすめ

と買い物に行く

1

番号が



き

数

のから発表する

16

静寂

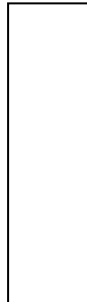
を破って電話が鳴る



15

姓名

をローマ字で書く



14

リンカーンが

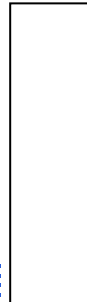
奴隷を解放した



13

うそで友人との関係を

壊す



12

当番で金魚の



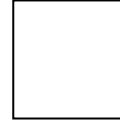
せ

話

をする

11

自分が正しいことを



しょう

明

する

10

夏休みの



か

題

を終わらせる

9

保健室で



じゅう

体

をはかる

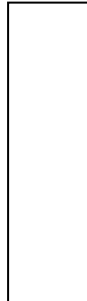
24

みんなの前で自己の考えを話す



23

機械を自動で制御する



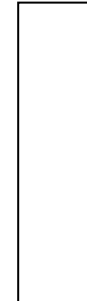
22

春の彼岸に墓参りをする



21

契約書では二を式と書くことがある



20

幾多の困難を乗り越える



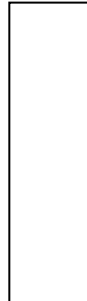
19

島を自転車で巡る



18

台風の雨は今夜が峠だろう



17

尋常でない暑さが続く





じゅん2きゅう 32かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

奴

部首



5

奥

部首



4

奇

部首



3

尗

部首



2

壞

部首



1

壁

部首



12

寂

部首



11

婚

部首



10

娘

部首



9

威

部首



8

姓

部首



7

妙

部首



18

峠

部首



17

屈

部首



16

尾

部首



15

尽

部首



14

尋

部首



13

寢

部首





じゅん2きゅう 32かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17



6

幾

部首



5

幅

部首



4

帽

部首



3

巨

部首



2

巡

部首



1

峰

部首



12

彼

部首



11

影

部首



10

彩

部首



9

弾

部首



8

弋

部首



7

床

部首



17

忙

部首



16

徴

部首



15

徴

部首



14

御

部首



13

征

部首





じゅん2きゅう 32かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24



○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなでに記せ。

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
8	寝	7	奥	4	壊	2	壁
寝坊	寝室	奥歯	奥州	取り壊す	破壊	壁紙	壁画

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
16	幅	14	峰	12	尾	10	尋
大幅	増幅	峰	最高峰	尾根	語尾	尋ね人	尋常

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
24	方	22	影	20	床	18	幾
見方	方向	面影	影響	床下	起床	幾多	幾何学





じゅん2きゅう 32かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8 祖母は寂しさを隠す

7 静寂を破って電話が鳴る

6 研究者として学問の深奥を究める

5 歯医者で奥歯を治す

4 冷たい物を食べすぎてお腹を壊す

3 熱帯雨林の破壊を食い止める

2 登山家が岩壁を登る

1 学級の壁新聞を作る

16 日本語の疑問文は語尾を上げる

15 尾根伝いに山頂を目指す

14 資源は無尽蔵ではない

13 意見が出尽くすまで話し合う

12 尋ね人の広告を出す

11 刑事ドラマで尋問の場面を見る

10 合宿では十時に就寝する

9 弟は寝相が悪い

24 大学で幾何学を学ぶ

23 負けても幾度となく挑戦する

22 株価の値幅が大きい

21 振り子の振幅を測る

20 議論が堂々巡りになる

19 打順が一巡する

18 山脈の主峰に雲がかかる

17 春になっても山の峰に雪が残る





じゅん2きゅう 32かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

巧妙

5

奴隸

4

奥地

3

奇妙

2

破壊

1

城壁

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

イ 反対の意味や対になる二字

ア 意味の近い二字

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

未定

読書

急行

左右

温暖

14

尽力

13

尋問

12

就寝

11

静寂

10

婚約

9

孫娘

8

威厳

7

改姓

20

巨匠

19

巡回

18

連峰

17

峠道

16

不屈

15

語尾





じゅん2きゅう 32かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



多

多

大

大

就

就

訓

音

おお

タ

(い)

・多 たさい
・多少 たしょう
・多 数 たすう

部首

多

ゆうへ

6画

訓

音

おお

お

お

タ

ダイ

(い)

(き)

・大雨 おおあめ
・大空 おおぞら
・大学 だいがく

部首

大

だい

3画

訓

音

つ

つ

ジュ

シ

(ける)

(く)

ユ

ウ

・就学 しゅうがく
・就任 しゅうにん
・就職 しゅうしょく

部首

就

だいのまげあし

12画

末

末

破

破

林

林

訓

音

すえ

バツ

マツ

・月末 げつまつ
・年末 ねんまつ
・週末 しゅうまつ

部首

末

き

5画

訓

音

やぶ

やぶ

ハ

(れる)

(る)

・大破 たいは
・破片 はへん
・破損 はそん

部首

破

いしへん

10画

訓

音

はやし

リン

・松林 まつばやし
・森林 しんりん
・竹林 ちくりん

部首

林

きへん

8画





じゅん2きゅう 32かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



権		分		百	
	音 ゴン ケン		訓 音 わ わ わ ブ フン (かる) (かれる) (ける)		音 ヒヤク
	権 けん 限 げん 人 権 じん けん 権 利 けん り		分 ぶん 数 ず 気 分 き ぶん 自 分 じ ぶん		三 百 さん びやく 百 年 ひゃく ねん 百 円 ひゃく えん
	部 首 権 きへん 15 画		部 首 分 かたな 4 画		部 首 百 しろ 6 画

宝		当		力	
	訓 音 たから ホウ		訓 音 あ あ トウ (てる) (たる)		訓 音 ちから リキ リョク
	宝 ほう 石 せき 国 宝 こく ほう 宝 物 たから もの		本 当 ほん とう 当 番 とう ばん 手 当 て であ て		力 士 りき し 全 力 ぜん りょく 体 力 たい りょく
	部 首 宝 うかんむり 8 画		部 首 当 しょう 6 画		部 首 力 ちから 2 画





じゅん2きゅう 32かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 12

3

対

単調

□
□

2

対

微小

□
□

1

対

起床

□
□

類
：類義語

対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

きょだい・しゅうしん・たさい

8

類

若干

□
□

7

類

農民

□
□

6

対

冒頭

□
□

5

対

建設

□
□

4

対

伐採

□
□

いくぶん・しょくりん・はかい・ひゃくしょう・まつび

12

類

便利

□
□

11

類

現代

□
□

10

類

奔走

□
□

9

類

泰斗

□
□

けんい・じんりょく・ちょうほう・とうせい





じゅん2きゅう 32かん よじじゅくご

なまえ

/ 21



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

7

徹頭徹

ビ

6

縦横無

ジン

5

ジン

常一様

4

冠

コン

葬祭

3

神機

ミョウ

算

2

複雑怪

キ

1

金城鉄

ベキ

14

八

ポウ

美人

13

我

デン

引水

12

ボウ

中有閑

11

天下

ゴ

免

10

砲煙

ダン

雨

9

同

ショウ

異夢

8

弊衣破

ボウ

21

傍

ジャク

無人

20

克

キ

復礼

19

博引傍

ショウ

18

臨機

オウ

変

17

無為

ト

食

16

隱忍自

チョウ

15

経

セイ

済民





じゅん2きゅう 32かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 大雨で川の土手が決戒する

誤

正

2 何にでも好起心を持つ

誤

正

3 追われた義経は凹州へ逃れた

誤

正

4 中世の農努が畑を耕す

誤

正

5 絶名なバスでゴールが決まる

誤

正

6 同制同名がいる

誤

正

7 魚市場に偉勢のよい声が響く

誤

正

8 結根後も仕事を続ける

誤

正

9 静弱を破って電話が鳴る

誤

正

10 合宿では十時に就新する

誤

正

11 ししは子を千陣の谷に落とす

誤

正

12 縦横無迅の活躍

誤

正

13 日本語の疑問文は語備を上げる

誤

正

14 弟は理掘ばかり言う

誤

正

15 山脈の主崩に雲がかかる

誤

正

16 四国準礼の旅に出る

誤

正

17 会社が挙額の赤字を出す

誤

正

18 鉄道の運転士が制望をかぶる

誤

正

19 アンプで音を増腹する

誤

正

20 大学で寄何学を学ぶ

誤

正

21 毎朝六時に起装する

誤

正

22 大字で二万円と記入する

誤

正

23 断力のあるマツトの上で跳ぶ

誤

正

24 新人作家が異再を放つ

誤

正



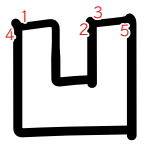


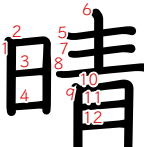
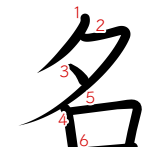
じゅん2きゅう 32かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



凹		起		拐	
	音 オウ		訓 お (こす) 音 お (こる) キ お (きる)		音 カイ
	- 凹版 おうはん - 凹面鏡 おうめんきょう - 凹凸 おうとつ		- 起用 きよう - 起点 きてん - 起立 きりつ		- 誘拐犯 ゆうかいはん - 拐帯 かいたい - 誘拐 ゆうかい
	部 首  5 画		部 首  10 画		部 首  8 画

晴		名		度	
	訓 は (らす) 音 は (れる) セイ		訓 な 音 ミヨウ メイ		訓 た び 音 タ ク ト ド
	- 秋晴れ あきばれ - 快晴 かいせい - 晴天 せいてん		- 名人 めいじん - 有名 ゆうめい - 名前 なまえ		- 速度 そくど - 角度 かくど - 温度 おんど
	部 首  12 画		部 首  6 画		部 首  9 画





じゅん2きゅう 32かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



昔		混		尉	
	訓 音 むかし シャク セキ むかし シャク セキ 昔 昔 昔 昔 昔 昔		訓 音 こま ま ま コン (む) (ぜ) (じ) (む) (ぜ) (じ) 混 混 混 混 混 混		音 イ 尉 尉 尉 尉 尉 尉
	部首 昔 ひ 8画 昔 ひ 8画		部首 混 さんずい 11画 混 さんずい 11画		部首 尉 すん 11画 尉 すん 11画

備		神		心	
	訓 音 そな そな ビ (わる) (える) (わる) (える) 守 整 準 備 備 備		訓 音 こう か ジン うん み シン うん み シン 女 神 神 神 神 神		訓 音 こころ シン こころ シン 決 中 安 心 心 心
	部首 備 にんべん 12画 備 にんべん 12画		部首 神 しめすへん 9画 神 しめすへん 9画		部首 心 こころ 4画 心 こころ 4画





じゅん2きゅう 32かん おなじおんのかん じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 リンカーンが □ ド 隸 れい
を解放した

7 理科室で水の 温 おん □ ド
をはかる

6 レンズの □ オウ 面 めん
に光を当てる

5 追われた義経は □ オウ 州 しゅう
へ逃れた

4 番号が □ キ 数 すう
の人から発表する

3 主役に三年生を □ キ 用 よう
する

2 大雨で川の土手が 決 けつ □ カイ
する

1 警察が 誘 ゆう □ カイ 犯 はん
を逮捕した

16 祖父母が 金 きん □ コン 式 しき
を祝う

15 古い店と新しい店が □ コン 在 ざい
する

14 若い 中 ちゅう □ イ が小隊を指揮する

13 魚市場に □ イ 勢 せい
のよい声が響く

12 運動会は □ セイ 天 てん
にめぐまれた

11 同窓会では 旧 きゅう □ セイ
で呼び合う

10 新しい先生の □ ミョウ 字 じ
をおぼえる

9 絶 ぜつ □ ミョウ
なパスでゴールが決まる

24 日本語の疑問文は 語 ご □ ビ
を上げる

23 図書館は自習室も 完 かん □ ビ
している

22 お正月に家族で □ ジン 社 じゃ
へ行く

21 ししは子を 千 せん □ ジン
の谷に落とす

20 合宿では十時に 就 しゅう □ シン
する

19 毎朝走ろうと 決 けつ □ シン
した

18 新しい駅舎に 今 こん □ ジャク
の感を感じる

17 静 せい □ ジャク
を破って電話が鳴る

